

○5月分要約

- ・合併により日常に直結した項目だけでも明示したうえで、住民投票等をするべきである。過程があつて結果が生じるもののはずが、順序が逆だったと思う。(津市)
- ・10市町村が合併しても、メリットが少ないと思う。多くの借金をかかえた市町村もあり、土地だけがやたら広くなり、市の行政も大変だと思うので、今のままの方がよい。(津市)
- ・議員の定数について、市民のための議員であるべきなのに、議員数の検討を議員だけで行うのは、おかしいと思う。(美里村)
- ・議員の在任特例などもつてのほかで、法定定数で選挙すべきである。住民サービスを高く受けたいのなら負担もそれ相応でないとやっていけないと思う。都市計画税も合併と同時に課税すべきだ。どの市町村とも合併前の駆け込みだと思われる事には慎重に行動してもらいたい。(久居市)
- ・津市の議員、自治会長に詳しく説明し、一番大切な市民に説明をして、合併の参考資料を出して住民投票するべきである。合併に対する意見交換会を開催してほしい。(津市)
- ・市長、議員、職員の給料を減らして財政を健全化する。(津市)
- ・市会議員や職員を減らして合併でスリム化が必要である。(津市)
- ・合併しても79才までの70才以上の老人には、敬老祝金を渡すようにして下さい。(久居市)
- ・合併により各種団体への補助金や助成金は、どうなるのか知りたい。(津市)
- ・職員の関係団体への天下りを禁止する。
- ・市域内を完全禁煙などしてほしい。
- ・都市計画税について、一律徴収するかしないかという公平なものにしてほしい。(津市)
- ・津市との合併をやめて7市町村でしてほしい。議員数が各市町村に1人か2人では地域の声が届かない。(安濃町)
- ・議会議員は、合併即定数のもと、強い決意のもと選挙を行うようにしてほしい。
- ・市町村合併の成否は、議員の良識ある行動と首長のリーダーシップです。(津市)
- ・合併することにより、郡部にもより専門性の高い職員の配属をお願いします。(白山町)
- ・美杉村太郎生地区について、名張市と津市の合併、どちらが将来恵まれるか十分配慮のうえ決定してほしい。(津市)
- ・今までの意見をまとめてグラフで紹介してほしい。(芸濃町)
- ・今回の市町村合併には、大局的には賛成ですが、小さくても独自に特色を持ってやっていける所は、無理に合併する必要ないと思う。(津市)
- ・津市への吸収合併では、どこの市町村にも良いことはない。担当職員も市町村合併のメリット・デメリットを市長に明らかにしていくべきです。(津市)
- ・合併協議会で法定38名定数以外の妥協は許されない。(津市)
- ・合併をやるからには、徹底したリストラが必要で議員定数を38人にすべきである。(津市)
- ・新市議員の定数はあくまで法定数を守るべきである。新議員の選挙については住民の思いを反映させるため、最初のみ小選挙区としたらどうか。(津市)

- ・議員の合併特例は、行財政効率化の合併目的に逆行するので反対で合併と同時に選挙し法定数38名でよい。(津市)
- ・河芸町は、津市との合併に賛成です。(河芸町)
- ・合併による公共料金などの市町村の格差をすべてどちらかに決めて統一すべきである。(津市)
- ・新市の議員定数は、法定38名プラス若干名でも仕方がない。(津市)
- ・小学校の給食について、アレルギー対応の除去食をぜひ作っていただきたいと思う。(津市)
- ・今回の合併は、津市以外の市町村の方が有利な面が多い。津市民としては、合併しない方が負担が少ないのではないかと。もっとデータを出して、市民に知らせるべきである。(津市)
- ・地域住民にとって、合併によるメリットを具体的に教えてほしい。面積が広くなり、住民へのサービス低下もあるが、それでも合併するのかどうかは、住民の総意をふまえて決めるべきこと。(津市)
- ・最近の新聞を見ると、住民のための議員の考えとは思えないので住民投票を提案します。(津市)
- ・議会の議員の定数について、議員定数38人は如何なる反論があろうとも必ず実現してほしい。(美杉村)
- ・議員の定数は津市民の提案している法定数と早々に市議会議員選挙を実施すべきです。(久居市)
- ・議員定数38人が通せないのなら合併する必要はありません。合併後、議員の給与を高い所へ一律合わせることをしないようにしてほしい。(津市)
- ・合併は一方的な国からの押し付けで大きくなれば良いというものではない。政治のためではなく、住民が住みたいまちにしてほしい。(香良洲町)
- ・市町村合併を1日でも早く実現してほしい。(津市)
- ・在任特例は反対です。議員の定数問題が中心となって合併問題が遅れているような気がするので、早く結論を出すようにお願いします。(河芸町)
- ・新市の議会議員は合併と同時に定数にすべきである。(一志町)
- ・合併に携わる人達は、志を持って市民が誇りに思える推進活動を願いたい。津市のリーダーシップが期待される。(津市)
- ・新市建設計画について、各市町村の計画をまとめて住民に提示してほしい。(美杉村)
- ・合併について、2市8町村での合併は多いのではないかと。津市は安芸郡と、久居市は一志郡と別々にしてほしい。(河芸町)
- ・議員定数及び任期について、新市の財政は豊かでないことは現議員や市民も同じ思いです。議員在任特例は使わないとの津市の姿勢は賢明です。(久居市)
- ・合併して10市町村の総人件費が削減になるようにしてほしい。(津市)
- ・合併はあわてることはないのと、一般住民の意見をアンケートで確認して住民の意見を聞いてほしい。(美杉村)
- ・合併の意志決定は、住民を中心に考えるべき、できれば早急に住民投票を望みます。(河芸町)

- ・在任特例の否定、合併即選挙の強い声が新聞を賑すようになり、合併が避けて通れなくなる日も近い。(久居市)
- ・議員特例法は反対です。新市の市議会議員を新たに選挙で選んで税金の無駄遣いはしないで下さい。(津市)
- ・現在の津市職員の給料ベースに、他の市町村が右肩上がりにベースアップすることはやめてほしい。(津市)
- ・市役所が遠くなりますと、不便になるので、合併は反対です。(津市)
- ・小学校2年生まで集団登校の制度を確立してほしい。(津市)
- ・議会議員選挙にて、4年間のみ42名の案、大賛成致します。絶対に議員特例使用しないで下さい。(河芸町).
- ・住民サービス低下にならないようにして頂きたい。議員の在任特例には、反対です。(久居市)
- ・議員は、合併と同時に解散し、市長選挙と同時に選挙をすることが好ましい。(香良洲町)
- ・議員の報酬や議員年金の支給額を公表してほしい。在任特例を適用は反対です。(津市)
- ・合併によって、市民に喜んでいただける津市にして下さい。(美杉村)
- ・合併協議会は市民抽出メンバーを加えた意見会が必要ではある。(津市)
- ・三重の市町村合併は首都移転問題の決着などのテーマに決定されるべきである。(一志町)
- ・ごみの焼却を西部清掃工場に集中するのは絶対に止めて下さい。(津市)
- ・議員の定数・任期について、早い解決を望む。(久居市)
- ・2市6町2村の構成で合併の枠組みで新生「津市」が誕生してほしい。(津市)
- ・津地区10市町村の基金取り崩しの新聞記事を見て、何故基金を取り崩す市町村と合併をしなければならないのかと思う。市民のための議員活動をやってくださることを望みます。(津市)
- ・新市になったら、大きな公園や幼・保育園をつくってほしいです。幼稚園も公立も3年保育にして下さい。(津市)
- ・議員定数について、特例によるべきではないと思う。議員は市民の代表で大勢になることは、税金の無駄使いになる。(津市)
- ・新市の議員定数は法定で選挙をして決めるべきだ。住所について榊原のように久居をつけなくても分る所は、津市榊原町としてほしい。学校区を弾力的に見直してほしい。(久居市)
- ・合併により議員の数が少なくなりますが、小さな町村の意見も通用して取り入れてもらえる市となってほしい。
- ・合併に際しましては、議員と職員の数を出来るだけ少なくし、減った歳費の一部を合併の記念品として、各家庭へ贈ったらよいと思う。(一志町)
- ・新市の提言の一つとして、「チャレンジデー」に参加してはどうかと思う。(一志町)
- ・津市や久居市の職員の給料を下げ、給料の低い美杉村や美里村の給料は上げて良い。議員の報酬も同じようにする。(津市)